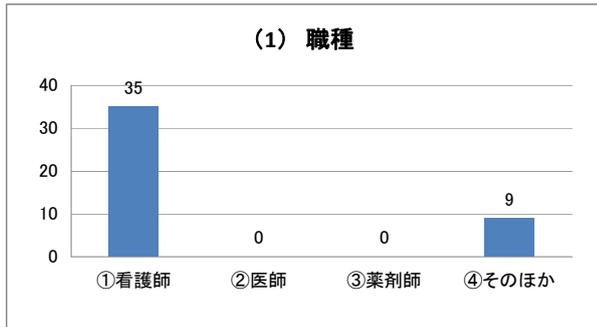


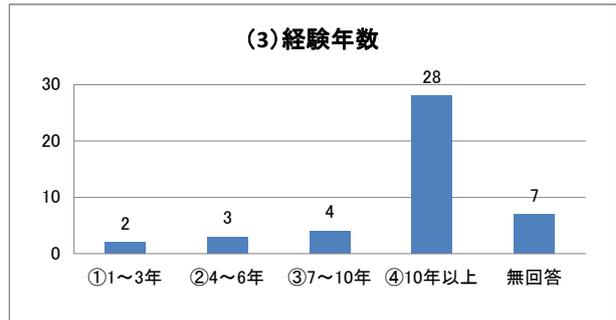
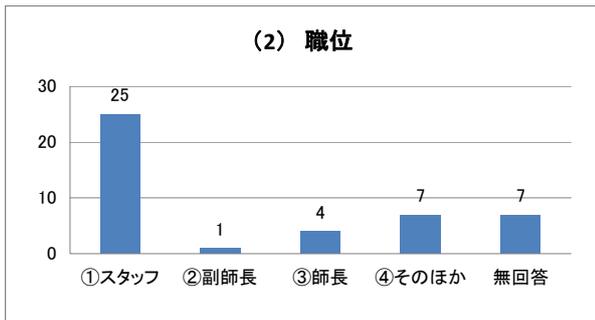
『第4回岡山県がん診療連携協議会がん看護部会交流会』 アンケート結果

2010年12月11日(土)実施
回収率: 75.9% (44/58名)

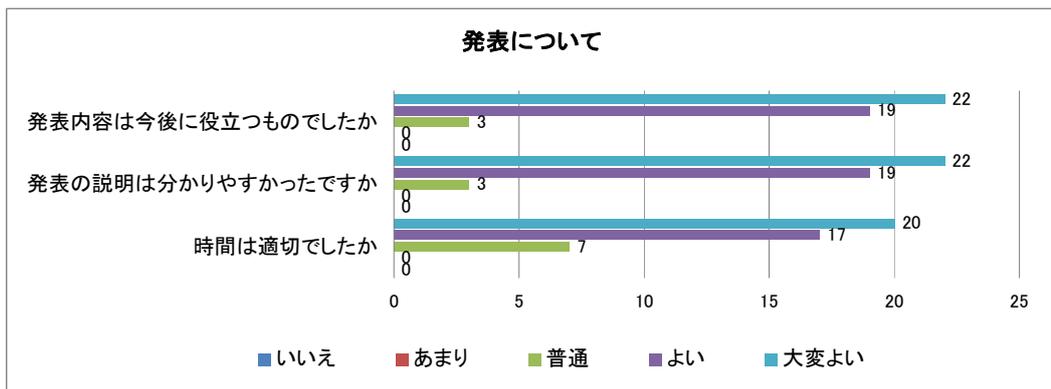
1. 所属をお聞きます(該当番号に○印をしてください。回答は可能な範囲で結構です)。



- ④その他(内訳)
- ・看護学生
 - ・保健師
 - ・ケアマネージャー



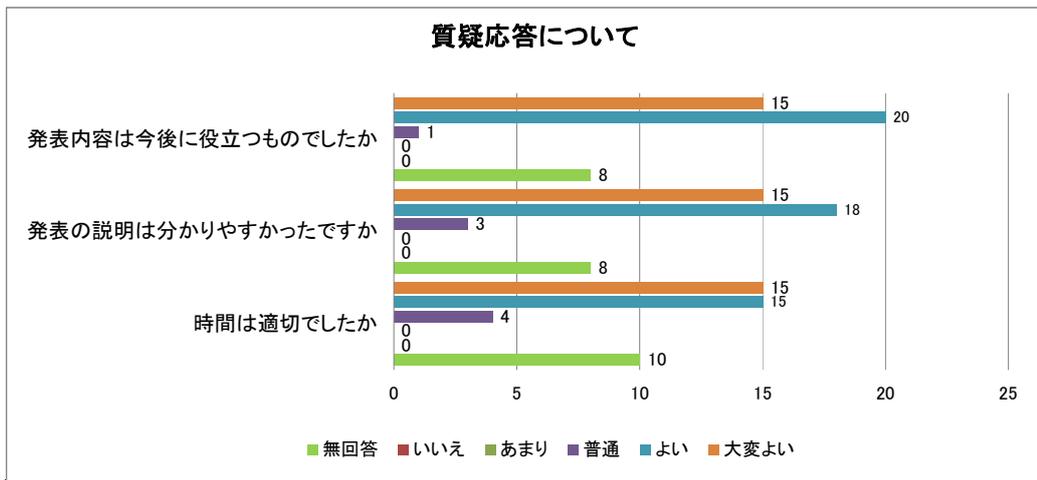
2. 今回の交流会全般についてお聞きます。(該当番号に○印をして、感想を記入してください)



【感想】
* 教科書上では、学べない事例を学べ、今後役に立てたい
* 今までがん患者を受け持ったことがなく、対応について理解できていなかったが、本日の発表の事例を聞いてイメージ化ができた
* 緩和ケアは、ターミナル期のケアという印象が強かった。しかし、今回の話で緩和ケアについて新たに知ることができ勉強になった
* これからは患者の話を聞く時に、しっかりと聴ける看護師、患者さんが話したことを待てる看護師になりたいと思った
* 緩和ケアについての考え方がわかった。自分にできることは本当に少ないので、患者さんの話をきける看護師になろうと思った
* 悪心・嘔吐の副作用については、身近なことで役立つ内容で勉強になった
* 事例は興味深く聞くことができた。県北だとあまり重症な患者さんと触れ合うことがないが、自分自身が勉強することが大切だと感じた
* 細かな内容がきけた。患者さんと接する中で考えなければならないと思った
* 分かりやすかったのでよかった。看護の事を考えさせられた。今までに医師の指示の薬をいっているだけだったが、患者様の気持ちを分かちあげたいと思った。気づきのある交流会だった
* がん診療連携拠点病院という存在自体を知らなかったで、とても勉強になった。県北には1か所しかないというのも驚きだった。日頃からがんで苦しむ患者さんを多く看ているので、もっとがんに対する取り組みが広まればと思う
* 緩和ケアについては特に分かりやすかった
* 状態をアセスメントし、患者さんの能力を認めているところが、がん看護の研修に参加して参考になり、自分の対応の振り返りにもなる
* 1つの題について30分と適度な時間でとても聞きやすかった。緩和ケアの話には本当に考えさせられるものがあった。臨床の場に出た時の看護師としての患者さんとの関わりについて考えていきたいと思った
* 話を聞くことはとても大切な看護ケアだと思う。夜勤で1時間かけて話をできる環境はどのように作れているのだろうかと思った。時間の長短ではなく、その人の気持ちにいかにか寄りそい理解しようとする気持ちで関わっていききたいと思う
* 訪問看護は病院と違い、その人と直接接する時間が持てるので、処置に追われるばかりでなく、話をゆっくり聴く時間をつくっていきたい

『第4回岡山県がん診療連携協議会がん看護部会交流会』 アンケート結果

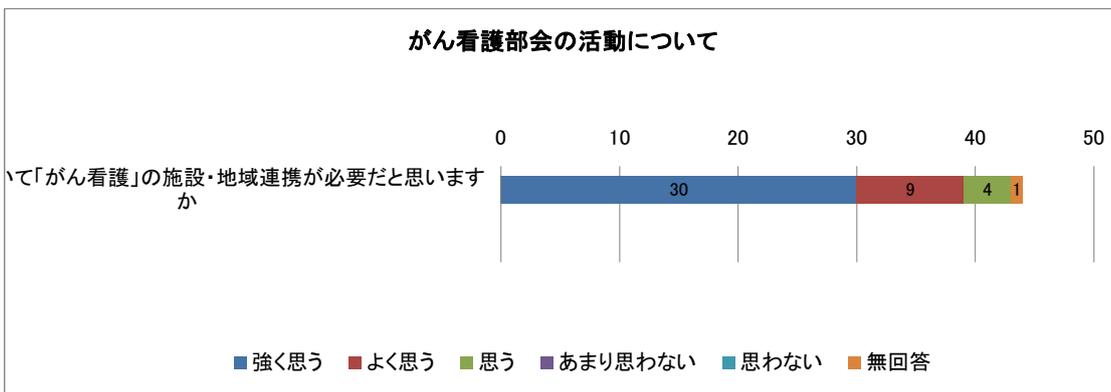
2010年12月11日(土)実施



【感想】

- * 質問に対してとても分かりやすく説明されていて良かった。病棟での対応の方法などが聞くことができて良かった
- * 自分は現場を知らないので、リアルな話を聞くことができ、とても勉強になった
- * 具体的な質疑応答があり分かりやすかった
- * 地域連携が今後、充実することを心待ちにしている
- * 化学療法室の現場や患者自身の生の意見が聞けて良かった
- * 当院のスタッフがどんな思いをしているのか、スタッフの声が聞けてよかった。胸がじんとした。こういう機会がもて、たくさんの人にきてもらえてよかった

3. 岡山県がん診療連携協議会がん看護部会交流会についてお聞きます。 (該当番号に○印をして、感想を記入してください)



【どのような連携や支援、システム等が必要だと思いますか。具体的に教えてください】

- * 化学療法の副作用対策にしても、緩和ケアにしても、治療経過や薬剤など理解することはもちろん、患者を知ることが必要だと改めて感じた
- * 情報の共有ができるシステムづくり
- * 今後もこういう会があったら参加したい
- * この会をスタートに情報を取り込むことができると思う。将来、自分を含め家族を含め、重要な部門だと思う
- * 交流会はいろいろな話が聞け、大変良かった。乳がんの化学療法の交換会も大変勉強になった
- * 参加できるセミナーが増えて欲しい。まずは学びたいと強く感じた
- * がん看護の知識の普及・実践・報告を主として交流会を持ちつづけること。具体的にはイメージできないが…
- * 今回のような交流会をたくさん持って欲しい。また、拠点病院周辺が主に交流会を持つ感じがあるので、もっと広めてほしい
- * どのような地域でも同じレベルのケアを受けられるように、がん診療連携拠点病院を増やしていくことが大切
- * 県北には津山にしかがん診療連携拠点病院がないので、増えるといいなと思った
- * 例えば、岡大から地元に戻った時、病院への状態報告などをして、地元の病院で治療できるようにしてほしい。そして、本人の希望に合ったところで、治療が続けられるといいと思う
- * 訪問看護の立場から、すぐに相談できる窓口があると助かる。受診している方だけでなく、外部の患者さんのことも相談できればと思う
- * 医師同士のみならず、情報交換できれば、本当にありがたいと思う